



ポプラ社



こどもっとラボ

# 教育ICT事業への挑戦、 見えてきた課題と今後の展望

株式会社ポプラ社  
こどもの学びグループ 平瀬 律哉

2022.7.26

# 自己紹介

- 2000年1月 ポプラ社北海道営業所に入社
- 2012年4月 ポプラ社本社総務部
- 2013年4月 児童書営業企画部  
2016年ごろより、読書感想文全国コンクール「課題図書」等の出版社の会幹事を務める
- 2020年8月 こどもの学びグループ グループ長に就任
- 2021年4月 ポプラ社のこどもの学び事業「こどもっとラボ」を立ち上げ、  
本と学びのプラットフォーム「MottoSokka! (もっとそっか!)」のプロジェクトリーダーに就任  
「MottoSokka!」の第一弾サービスとして、電子書籍読み放題サービス「Yomokka! (よもっか!)」  
のトライアル版をリリース
- 2022年4月 「Mottosokka!」を正式なサービスとしてリリース  
第二弾サービスとして 調べ学習応援サービス「Sagasokka! (さがそっか!)」をリリース

# 本日のアジェンダ

- ① ポプラ社について
- ② 「MottoSokka!」について
- ③ サービスの概要
- ④ 新規事業の課題
- ⑤ 学校現場の課題
- ⑥ 目標と展望

# 1 ポプラ社について



私たちポプラ社は、  
こどもと昔こどもだったすべての人の健全な心の成長を願って、  
夢と感動を与える「本」をつくり、  
心豊かに生きる社会の発展に貢献します。



## ポプラ社



「あそび」をもっと、「まなび」をもっと。

2021年度、新たにこどもの学び事業【こどもっとラボ】を立ち上げ、  
「あそびをもっと、まなびをもっと。」をコンセプトに、  
こどもの好奇心を育み自発的な学びの循環をサポートする  
教育ICT事業および出版事業を展開しています。

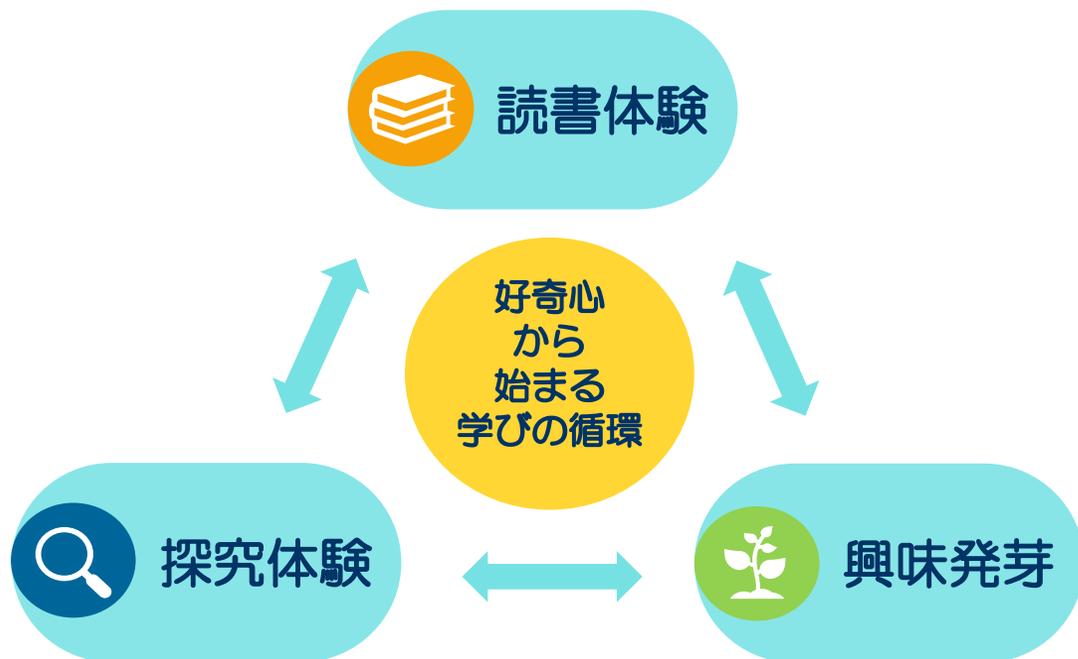
## 2 「MottoSokka!」について

「MottoSokka!」について

「なんで？」が「すき！」に育ってく。

# MottoSokka!<sup>もっとそっか!</sup>

小・中・高等学校向け～GIGAスクール端末に対応～<本と学びのプラットフォーム>



「MottoSokka! (もっとそっか!)」は、「読書体験」や「探究体験」を通じて、好奇心から始まる自発的な学びの循環をこどもたちに届けるための本と学びのプラットフォームです。

# 「MottoSokka!」について



※イメージ画像

2022年度より、目的に応じた二つのサービスの提供を開始しました

**Yomökka!** よもっか!

電子書籍読み放題サービス

**Sagasökka!** さがそっか!

調べ学習応援サービス

## 3 サービスの概要

“いつでも どこでも 好きなだけ！”

Yomokka!  
よもっか!

をコンセプトに、こどもたちの読書環境を支え、  
新たな読書体験を提供することを目指した、

電子書籍読み放題の  
サブスクリプションサービス

- 2021年度はポプラ社の作品のみを掲載し、無料トライアルキャンペーンを実施
- 2022年4月より参加出版社様の作品も掲載し、有料サービスとして提供を開始

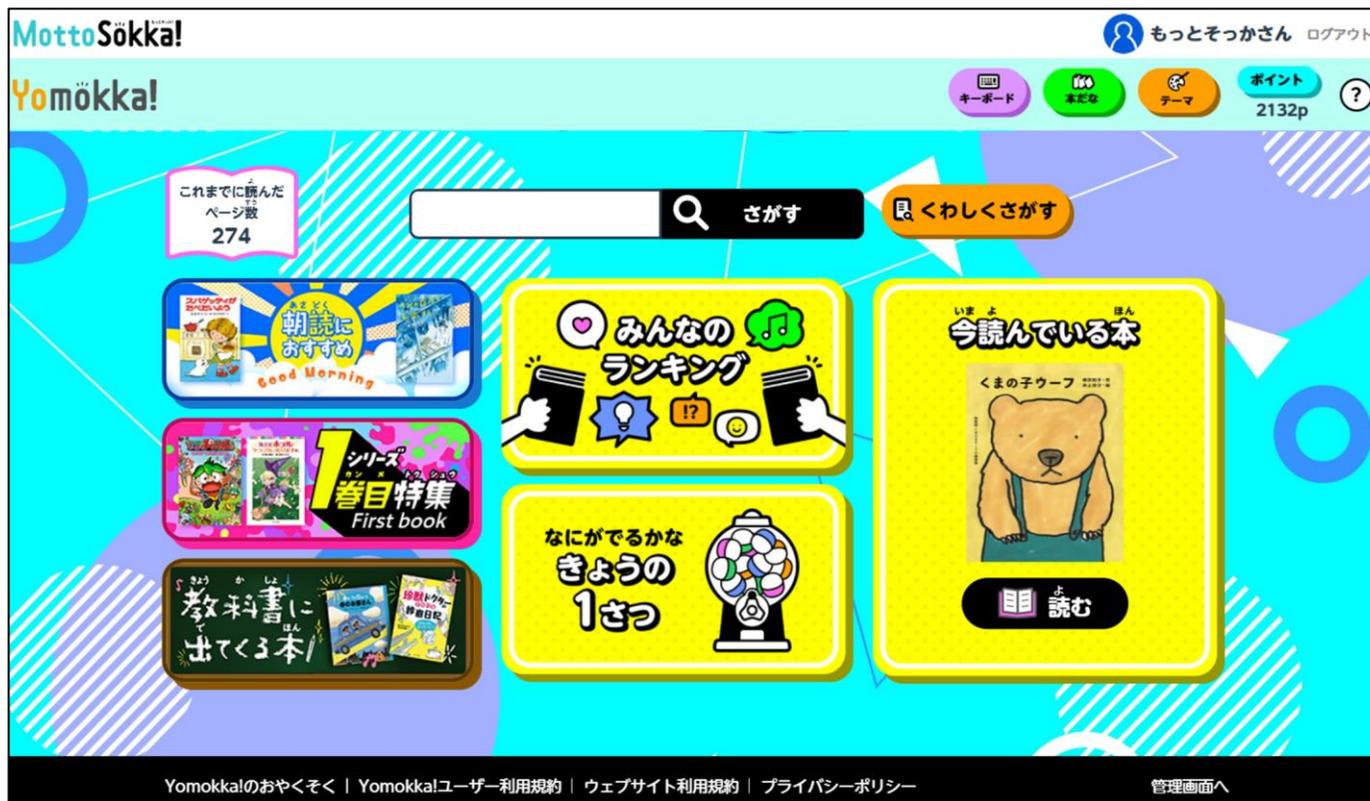
# 「Yomokka!」について

## Yomokka! のTOP画面

感覚的に使える  
インターフェース

読みたい本がない時にも  
“本と出会える”機能

読書の履歴を記録できる  
“自分だけの本棚”



感じたことを表現できる  
“感想の記録・共有”機能

みんなでおすすめ本を紹介し合える  
“ランキング”機能

毎日ログインしたくなる  
“ポイント”機能

## 「Yomokka!」が提供できること



「朝の読書」  
時間に



並行読書で  
「授業」に



持ち帰って  
ご家庭で



すき間時間や  
「自習」にも



朝日小学生新聞で  
「NIE授業」に

JEPA様の「学校デジタル図書館構想」に通じる  
サービスだと思っております

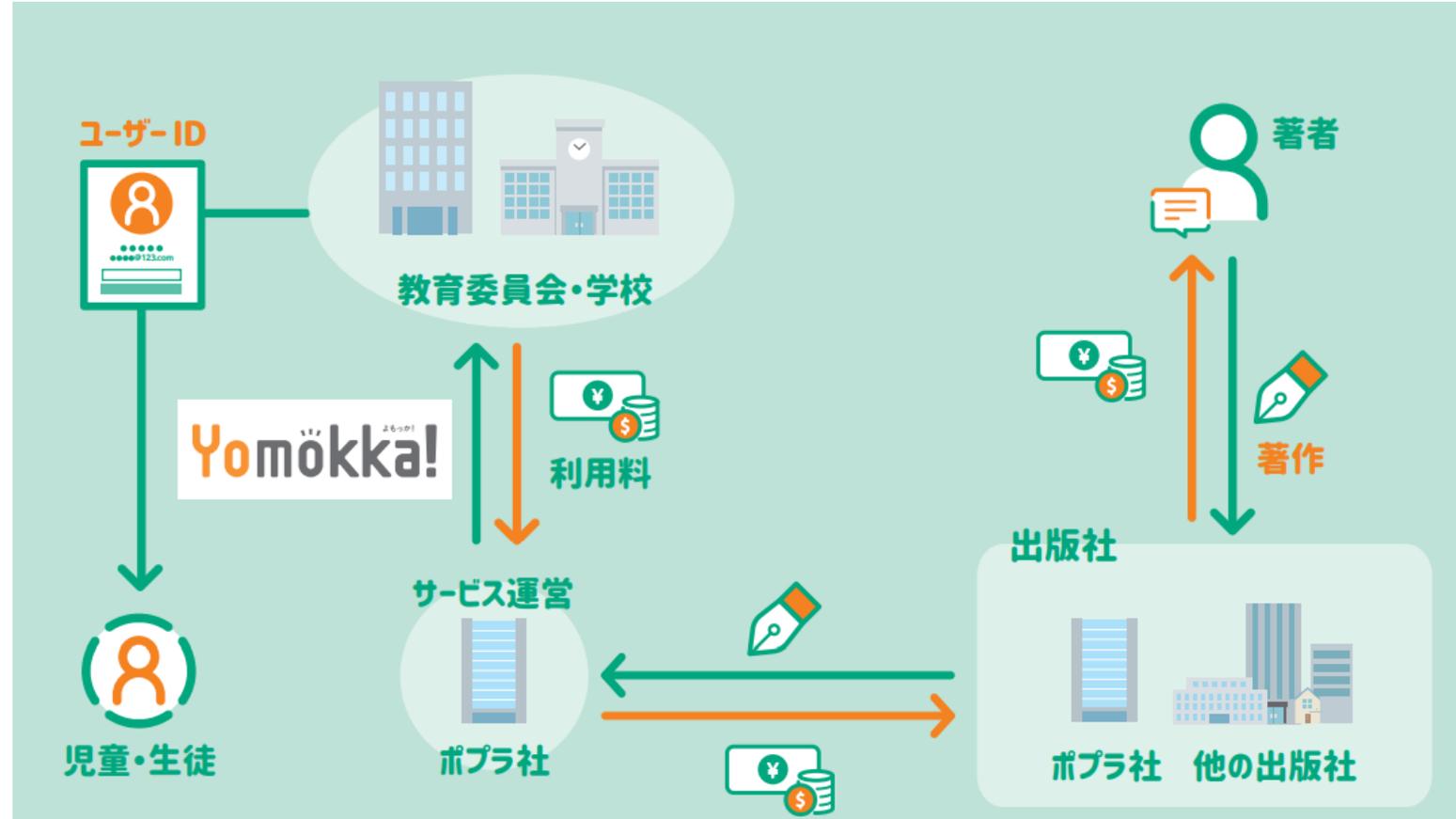
<https://www.jepa.or.jp/digitallibrary/>

# Yomokka!のビジネスモデルについて

作品を提供いただく  
著作権者の皆様に

## 印税に代わる 閲覧料分配金をお支払い

サービスの売上の中から、  
一定の割合を閲覧料として  
各出版社様を通じて著作権者の皆様にお支払い



## 「Sagasokka!」について

**Saga**sökka!<sup>さがそっか!</sup>

“知りたいことを、いつでも、  
どこでも、思いのままに”

をコンセプトに、こどもたちの情報収集活動や学習の環境を支え、ひとりひとりが主体的に調べる力を育むことを目指した、

「総合百科事典ポプラディア」発の  
調べ学習応援サービス

- インターネット百科事典「ポプラディアネット」の後継サービス
- 2022年4月より有料サービスとして提供を開始

# 「Sagasokka!」が提供できること

「探求的な学習」のステップと  
「Sagasokka!」が実現する学び

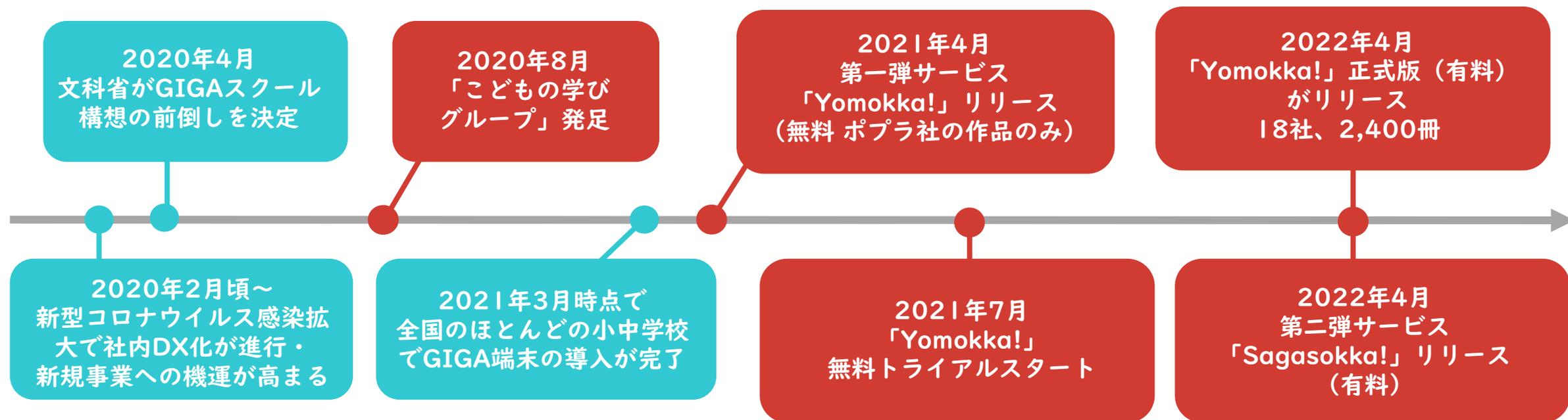


## Sagasokka! のTOP画面



## 4 新規事業の課題

# 事業立ち上げ～リリースまで



新しい環境への対応・会社の決断は  
とても早かった

2つのサービスを同時並行で開発

IT人材が  
不在

未経験の新規事業へ  
の挑戦はこの上なく  
リスクーだった

すべてが  
未確定の  
状態

## 事業立ち上げ時の課題①

---

IT人材  
の確保

スピード  
決裁

全社員  
総力戦

## 事業立ち上げ時の課題②

---

社内から  
理解を  
得ること

著作権様に  
サービスを  
ご理解をい  
ただくこと

著作権者様  
から  
許諾をいた  
だくこと

## 事業立ち上げ時の課題②

作品のクオリティの担保や、紙の書籍の売上への影響など、不安を感じる社員に対して時間をかけて丁寧に説明した

日本児童文学者協会様や、日本児童出版美術家連盟(童美連)様に説明会のお時間をいただき、ご理解を賜った

自社の編集者の理解を得ることで、膨大な作品数の許諾作業を全社で連携して行うことができた

### 早期回収 の計画

- 書籍事業にかかるコスト（製作費、販促費、宣伝広告費など）とは桁違い
- 何をするにも工数（=巨額のコスト）がかかる
- しっかりと要件を固めない则手戻りが発生しコストがかさむ

作っておしまいでではなく、常に進化し続けることが必要

## 「Yomokka!」他出版社様からのご賛同

22社  
2500冊が  
読み放題!!

※2022年7月1日現在

株式会社あかね書房	株式会社朝日新聞出版	株式会社あすなる書房
株式会社岩波書店	株式会社偕成社	株式会社学研プラス
株式会社河出書房新社	株式会社くもん出版	株式会社講談社
株式会社国土社	株式会社主婦の友社	スターツ出版株式会社
株式会社静山社	株式会社ディスカヴァー・トゥエンティワン	
株式会社徳間書店	株式会社PHP研究所	ひかりのくに株式会社
株式会社フレーベル館	文研出版	有限会社ベレ出版
株式会社ポプラ社	株式会社理論社	(50音順)

## 児童書を電子化する上でボトルネックになっていること

児童書は他のジャンルと比べて、  
電子書籍化への取り組みが遅れており市場も小さい

児童書の出版社が電子書籍化に消極的な理由

こどもは自分で  
電子書籍を  
購入できない

造本に特別な思い入  
れやこだわりを持っ  
ている作品が多い

電子書籍が  
こどもに及ぼす影響  
について  
長期間にわたり  
検証した調査がない

## 「Yomokka!」をきっかけに見童書を電子化する出版社も

コロナ禍のライフスタイルや読書習慣の変容、GIGAスクール構想の進展を受け、**電子書籍化にも取り組まなくてはいけない**と考えている見童書出版社も増えている

GIGAスクール  
構想の前倒し  
により、  
待ったなしの状況

こどもたちが毎日使う  
端末に「本」を

見童書出版社が  
立ち上げた  
サービスという  
安心感

EPUB制作の  
サポートも実施

一度制作した  
EPUBデータの  
販売先は  
多い方がよい

プラットフォームの  
一つに「Yomokka!」を

「Yomokka!」では出版社様から掲載料をいただいていません。

## サービスの意義

---

経済格差なく  
届けられる

書店や図書館に行  
けない子にも  
届けられる

自由な読書を  
届けられる

学校、自治体を通じて、あらゆる子どもに「本」を届けることができる

## 5 学校現場の課題

## 学校現場での活用

# Yomökka!<sup>よもっか!</sup>

- 朝の読書活動で
- 並行読書で
- 学習資料の活用に

# Saga sökka!<sup>さがそっか!</sup>

- 調べ学習の入り口に
- 検索エンジンを使う前に



▲石巻市立開北小学校様



▲石巻市立開北小学校様



▼石巻市立釜小学校様

- 端末の利活用は劇的に進んでいる
- 紙の書籍を提供しているだけでは、こどもたちに「本」が読まれない時代になっていくと強く感じている

### 予算の問題

学校や自治体には、新規のサービス導入のための予算が少ない  
良いサービスとっていただいても、契約に至るわけではない

---

予算化されるチャンスは、1年に1度  
学校・自治体の予算の獲得には数年がかりのアプローチが必要

---

# 営業活動について

確度の高い自治体・学校をピンポイントでクロージング

社内で情報共有、アプローチ

各地域のキーパーソンの発掘、関心の高い自治体・学校にお問合せいただくための接点づくり

成約

次年度以降も継続してご契約いただけるよう導入フォロー・活用促進

確度の高い学校・自治体への営業活動

キーパーソンへの積極的な営業

関心の高い自治体へアプローチ  
校長先生（校長会）へアプローチ  
学校内で影響力のある先生へアプローチ

セミナーを通じてポプラ社から情報発信  
影響力のある方からの発信  
FAXDM、展示会への出展など

# 自治体との取り組み

## ■ 宮城県石巻市様との包括連携協定



包括連携協定締結式より

## 6 目標と展望

「MottoSokka!」をすべての学校に

「本」が身近にある環境

学ぶ楽しさ



新たな読書体験

新しい選択肢

読まれ方や使われ方など様々な分析



よりよいサービスへ

# 最後に・・・

皆さまへのお願い

# セミナーにご参加いただいている皆様へのお願い

コンテンツホルダーの皆様

コンテンツ提供  
のお願い

学校・教育委員会の皆様

「Mottosokka!」  
導入のお願い

教育関係の皆様

人脈の紹介  
のお願い

# MottoSökka! もっとそっか! Yomökka! よもっか! Sagasökka! さがそっか!

ご清聴ありがとうございました。

本と学びのプラットフォーム「MottoSokka!」  
電子書籍読み放題サービス「Yomokka!」  
調べ学習応援サービス「Sagasokka!」  
に関する情報はこちらのサービスサイトをご覧ください。

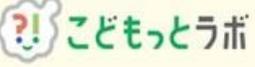
\*お問合せも、上記サイト内「お問合せ」  
フォームからお気軽にお問い合わせいたします。



お知らせ

MottoSökka! もっとそっか! Yomökka! よもっか!  
Sagasökka! さがそっか!

## JAPET & CEC セミナー

 ×  ポプラ社  こどもっとラボ

一般社団法人  
**日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC) 主催**  
**オンラインイベント実施!**

日時 2022年(令和4年)8月23日(火) 開場 10:00、10:15～11:45

主催: 一般社団法人 日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC) ・ 共催: 日本教育工学協会 (JAET) ・ 後援: 文部科学省、総務省、経済産業省

イベントの  
詳細とお申込みは、  
2022年7月15日(金)に  
公開する特設サイトにて



2022年(令和4年)8月23日(火) 開場10:00、10:15～11:45

テーマ: 主体的に調べること・読むことを、日常のなかに ～1人1台端末という環境はなにをもたらすのか～

- ・ 鎌田 和宏 氏 (帝京大学教育学部教授) 『1人1台端末が広げる主体的な学び』
- ・ 芳賀 高洋 氏 (岐阜聖徳学園大学DX推進センター長/教育学部・教授) 『デジタル・シティズンシップが支える主体的な学び』
- ・ 白井一之 氏 (荒川区立第一日暮里小学校長) 『電子書籍読み放題サービス「Yomokka!」の利活用報告』
- ・ 宮澤優子 氏 (長野県高森町立高森北小学校・高森町子ども読書支援センター司書) 『調べ学習応援サービス「Sagasokka!」の利活用報告』

主催: 一般社団法人 日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC)

共催: 日本教育工学協会 (JAET)

後援: 文部科学省、総務省、経済産業省

協賛・協力: 株式会社ポプラ社

